

業務名称：宇宙国際頭脳循環プログラム事務局支援業務

(公告日：2025年1月24日 調達管理番号：24a00927) について、入札説明書に関する質問と回答は以下のとおりです。

独立行政法人国際協力機構
国際協力調達部次長（契約担当）

通番	該当頁	項目	質問	回答
1	P. 14	1. 宇宙国際頭脳循環プログラムの概要 (3) プログラムの対象	「プログラムの対象」には、「長期研修」と「短期（課題別）研修」の記載がありますが、「業務の内容」では「短期（課題別）研修」の記載がありません。今回の業務では「長期研修」のみが対象という理解でよろしいでしょうか？	公告案件において、「3. 業務の内容」のうち、「(2) 長期研修の受入支援業務」「(4) 本邦有識者等の海外派遣業務支援、国際会議・学会の参加支援」「(5) 帰国研修員モニタリングとフォローアップ業務」は長期研修員が対象、「(3) 国内短期リトリート・勉強会」は長期研修員と短期（課題別）研修員の両方が対象です。
2	P. 15	3. 業務の内容 (2) 長期研修の受入支援業務（年間16名程度）	「①情報収集整理」に記載の「研修受入候補となる10大学の既存及び最新情報を収集整理」について、この10大学に既に受け入れている9大学を含みますか？あるいは、既存の受入れ大学以外の新規の大学を対象としますか？	既存の受入大学以外の新規大学を対象とします。また、既存大学でも受入候補となる学部が異なる場合も、情報収集整理を業務対象とします。
3	P. 16	3. 業務の内容 (2) 長期研修の受入支援業務（年間16名程度） (3) 国内短期リトリート・勉強会の開催支援	今回の業務（特にモニタリング、国内短期リトリート）で対象とするのは新規の長期研修員のみでしょうか？あるいは、既存の長期研修員も含みますか？	「3. 業務の内容」のうち、「(2)-② 募集」「(2)-③ 選考」「(2)-④ 受入れ」は、新規の研修員が対象、「(2)-⑤ モニタリング」「(3) 国内短期リトリート・勉強会」「(4) 本邦有識者等の海外派遣業務支援、国際会議・学会の参加支援」は、新規と既存、両方の長期研修員が対象です。
4	P. 16	3. 業務の内容 (3) 国内短期リトリート・勉強会の開催支援	「② 宇宙関連の勉強会・イベント開催支援（上限10回：東京都内開催予定）」は必ずしも長期研修員を対象としたものでないという理解でよろしいでしょうか？仮に長期研修員を対象とする場合、上限10回程度で派遣先大学から東京都内に来て参加するという理解でよろしいでしょうか？	宇宙国際頭脳循環プログラムの目標達成に資する内容とし、長期研修員以外（例えば、受入大学の指導教員等）も対象とします。地方からの参加者は東京都内まで来ての参加を基本形と考えますが、勉強会・イベントの内容によって、オンラインでの参加も認めます。上限10回程度とは、対面とオンライン参加を組み合わせた勉強会・イベント等の開催回数のことです。
5	P. 24	第3 技術提案書の作成要領 別紙 評価表（評価項目一覧表）	「業務従事者（運営支援）」は3名以上配置することになっていますが、提案書の「(3) 業務従事者の経験・能力等」についてもその3名以上の「(2) 業務従事者の経験・能力等」及び「(3) 特記すべき類似業務の経験」を記載する必要があるという理解でよろしいでしょうか？	ご理解のとおりです。
6	P. 27	第4 経費に係る留意点 積算様式	積算様式の「1 業務の対価（報酬）」内に「(3) 管理費」の記載がありますが、P25に「報酬単価には管理的経費も含めて積算」との記載があり、「(3) 管理費」は何を指すのでしょうか？	積算様式における「1- (3) 管理費」は誤りです。当該行には何も記入しないで下さい。
7	P. 27	第4 経費に係る留意点 積算様式	積算様式の「(2) 運営支援」は3名以上になると理解していますが、従事者ごとに別の報酬単価を設定することは可能でしょうか？	可能です。
8	-	該当の記載なし	本件において、「コンサルタント等契約におけるプロポーザル作成ガイドライン」に記載の「自社と雇用関係のない業務従事者の配置」（＝補強の配置）を業務総括者以外で行うことは可能でしょうか？	可能です。
9	P. 20	9. 経費支払方法 (1) 支払い方法	部分確定払いが記載されていますが、希望すれば、精算払い回にすることは可能でしょうか？	いいえ、仕様書記載のとおり四半期毎の部分確定払いとなります。本契約は直接費の証憑書類に基づく精算が含まれているため、年1回の精算払いですと過去に遡った確認作業が煩雑となり、四半期毎に双方で確認することが目的です。
10	P. 8	9-2. 技術提案書内容に関するプレゼンテーションの実施	2025/03/12(水)に技術提案書のプレゼンテーションが予定されていると認識しております。当日ですが、どうしても外せない予定の時間帯がある場合、時間は事前に調整可能でしょうか？	プレゼンテーションの時間については、事前にご相談が可能です。
11	P. 12	1. 宇宙国際頭脳循環プログラムの概要 (3) プログラムの対象 ②対象国	対象国に短期（課題別）研修の国の記載がありますが、本プログラムでは課題別研修の実施は含まれず、別の契約業務の課題別研修と連携してリトリートや勉強会等の企画を効果的に実施するという理解で正しいでしょうか？	ご理解のとおりです。
12	P. 19	8. 業務量の目安、構成、執務場所、業務従事者の構成及び求められる要件 (4) 執務場所	受注者1名分（交代も可能）に対し、業務スペースを提供することが可能ということですが、必ず毎日利用しなくてもよいという理解で正しいでしょうか？また、業務スペースはJICA殿の担当者と円滑にコミュニケーションがとれる場所にあるという理解で正しいでしょうか？	ご質問前段（必ずしも毎日利用しなくてもよい）について、ご理解のとおりです。受注者1名がJICA内で執務する頻度は、JICA担当者にもご相談いただきつつ、受注者裁量でお決め下さい。また、業務場所はJICA担当者と円滑なコミュニケーションがとっていただけるよう、担当者の執務エリアと同フロア内を予定しています。

通番	該当頁	項目	質問	回答
13	P.25	第4 経費に係る留意点 (1) 経費の費目構成 1) 業務の対価 (報酬)	人件費単価および管理費率については、提案者の提案する人件費単価および管理費率で提案者側が設定するという理解で正しいでしょうか？また、それらの提案する人件費単価および管理費率はエビデンスが必要ないという理解で正しいでしょうか？	(質問No6への回答のとおり) 積算様式における「1-(3) 管理費」は誤りです。当該行には何も記入しないで下さい。 人件費単価については、単価の根拠のご提示は不要です。

説明書の訂正

通番	該当頁	項目	訂正前	訂正後
14	P27	1業務の単価 (報酬)	(3) 管理費	該当項目削除